

「アスリートのまち・赤羽」の発展へ

平成26年度決算特別委員会での大沢議員の質疑要旨



大沢たかし議員の総括質疑要旨

平成27年11月25日に開会した決算特別委員会において、大沢たかし議員が次のような質問をおこなった。(要旨)

新経営改革プランの課題問う

【大沢たかし質疑】 北区基本計画2010前期5か年を終えて、その成果と達成度、また北区基本計画を新たに策定し、事業の展開を引き継いだ現在、北区の直面する課題と問題、あわせて基本計画を実施し、遂行するための財源確保策として作成された北区経営改革「新5か年プラン」について、その達成度、また新たに作成された北区経営改革プラン2015へ引き継いだ北区の解決すべき今後の議題をお答えください。

【花川区長答弁】 基本計画2010は、子育て支援と教育の充実、安全・安心対策、高齢者にやさしいまちづくりを中心に取り組みました。新基本計画では、北区の10年後のあるべき将来を見据え「地域のきずなづくり」や子育てファミリー層、若年層の定住化を最重要課題と位置づけています。新たに策定した北区経営改革プラン2015では、公共施設マネジメントの推進といった新たな方向性を示し、さらなる経営改革に取り組んでいます。

3つの優先課題の成果はどうか

【質疑】 平成26年度予算の3つの優先課題の中で「地震・水害に強い安全で安心なまちづくりに全力」について、成果と今後の課題はどうか。

【担当課長】 北区26年度における自然災害を踏まえ、北区防災対策推進5か年計画の初年度の中で特に風水害対策の関係では荒川の氾濫を策定した大規模に備えて地域防災計画風水害編を改定しました。また国土交通省と連携してタイムラインの検討、関係団体との協力では川口市とこれに隣接した地区と協定を締結し、帰宅困難者などの情報伝達訓練も実施しています。地域防災計画では妊娠救護所の検討、親子参加型の啓発イベント、アクティブ防災イン滝野川も開催しています。防災訓練では、各町会・自主防災組織が震災対応型の行動訓練に大分シフトした部分、帝京大学の参加協力を得て中学校の防災学校の推進などの成果をあげています。

「長生きするなら北区が一番」の都内の位置

【質疑】 北区の「長生きするなら一番」「子育てするならきたくが一番」を優先課題としていますが、平成26年度予算執行の現在、都内23区で北区はどの位置になるのですか。

【区長】 区民の皆さんが、子育てしやすいまち、高齢者にやさしく、元気で住み続けられるまちと協力をいただいております。他区と比較しても誇れるものと捉えています。区外の方々からも北区といえば子育てや高齢者対策が充実

し、住みやすいまちとして北区移住を目指しているとの話も伺っています。

ファミリー世帯の取り組みは…

【質疑】 平成26年度で、ファミリー世帯の定住化にどのような取り組みを進めてきたのか、具体的な事業をあげて説明してください。

【担当課長】 保育園の待機児解消が大きく挙げられると考えます。27年度は4月開園に向けて216名の定員拡大を図り、私立保育園2園も開園準備に取り組みました。

地域のきずなづくり推進の今後の課題

【質疑】 平成26年度における地域のきずなづくり推進プロジェクトの今後の課題はどうか。

【担当課長】 26年度について、地域課題の実態調査と地域活動団体代表との懇談会を通して地域の諸課題を把握しました。一つは地域への愛着、参加意識の醸成、二つ目は町会・自治会の活性化支援、三つ目は地域の様々な活動団体の連携促進、四つ目は地域の活動拠点としての地域振興室との充実—になっています。それぞれの方向性に基づいて施策の具体化に向けた検討を進め、来年の第1回区議会定例会に報告の予定です。

稲付中改築で9月から第3岩淵小に仮校舎

昨年度に改築事業に着手した稲付中学校（赤羽西6の1の4）は、9月から現在の第3岩淵小学校（西が丘1の12の14）施設を仮校舎として移転することになりました。改築計画は次の通りです。

【工事期間】 平成28年4月から7月まで（稲付中学校の夏休みに実施）

【主な改修工事】
▷運動場の整備・拡張＝花壇や遊具の撤去、防球ネットの撤去新設、ラインの引直し等
▷普通教室、特別教室の改修＝普通教室の背面ロッカー、掲示板、黒板等の更新、利用頻度の高い特別教室の整備
▷トイレの改修＝男女入口共用トイレの解消、トイレの洋式化

以上の改修工事とは別に両施設の規模差から不足する教室を補うため、敷地内の仮設校舎を増築します。

【増築場所】 ▷運動場をできるだけ広く確保するため、現在プールのある敷地南側に校舎を増築します。これによりプールが使用できなくなることから、最寄りの公立校プール、区立施設等を代替施設とします。
▷増築規模及び内容＝増築は2階建て、規模は普通教室で各階4教室の計8教室規模

【部活動の代替活動場所】
▷野球部＝赤羽自然観察公園の多目的広場
▷サッカー部＝赤羽自然観察公園の多目的広場、赤羽スポーツの森公園競技場
▷バレーボール部＝北ノ台スポーツ多目的広場体育館
▷バスケットボール部＝桐ヶ丘体育館、教育未来館体育館
▷バドミントン部＝教育未来館体育館
部活動送迎にはマイクロバスを活用